

# しあわせだより

## H27.2月号 No.222

- 経営理念**
1. 地域社会の住生活の満足度をより高める
  2. 資産家の収益の最大化を計り、資産価値をより高める
  3. 従業員の物心両面の幸せをより高める
- 経営方針 (中期経営ビジョン)**
1. 顧客に感動を与える、より高付加価値サービスの提供
  2. 顧客へのさらなる満足の提供の為に、経営者及び従業員一同心を高め常に自らを磨く事に努める
  3. 常に感謝の気持ちを忘れず利他の心を持ち続け世の為人の為に誠実に行動する

### ■タスマニアトレッキング紀行

昨年度は、おかげさまで福島県内の不動産業者約1,380社の中で、企業実績(利益)ランキング第3位(※)に見事掲載されました。いわき市内では実績No.1を堅持して参りましたが、今後は県内No.1を目標に、初心に帰り心身を鍛える為、昨年12月にハードなタスマニア縦走トレッキングに行ってみました。世界中のトレッカーのあこがれの的タスマニアへは、10年前にレンタカーでドライブの途中日帰りトレッキングをして、とても美しい所だったので又来てしまいました。但し、今回は重い荷物を背負っての5泊6日の山小屋の縦走で、実に全長60kmもの厳しい難コースでした。しかしながら、ユーカリ他の大木が生い茂る苔むした太古の森の中を歩いていると、もののけ姫や妖精が住んでいる世界に迷い込んだような錯覚に陥り、疲れも吹っ飛んでしまいました。この60kmのオーバーランドトラックは入山制限があり、1日60人までと決められているので、ゴミ1つ落ちていない、大自然そのもののすばらしいトレッキングコースでした。今後も昔から好きな登山を歩けなくなるまで続けていきたいと思っています。



(株)いわき土地建物  
代表取締役会長  
吉田 弘志

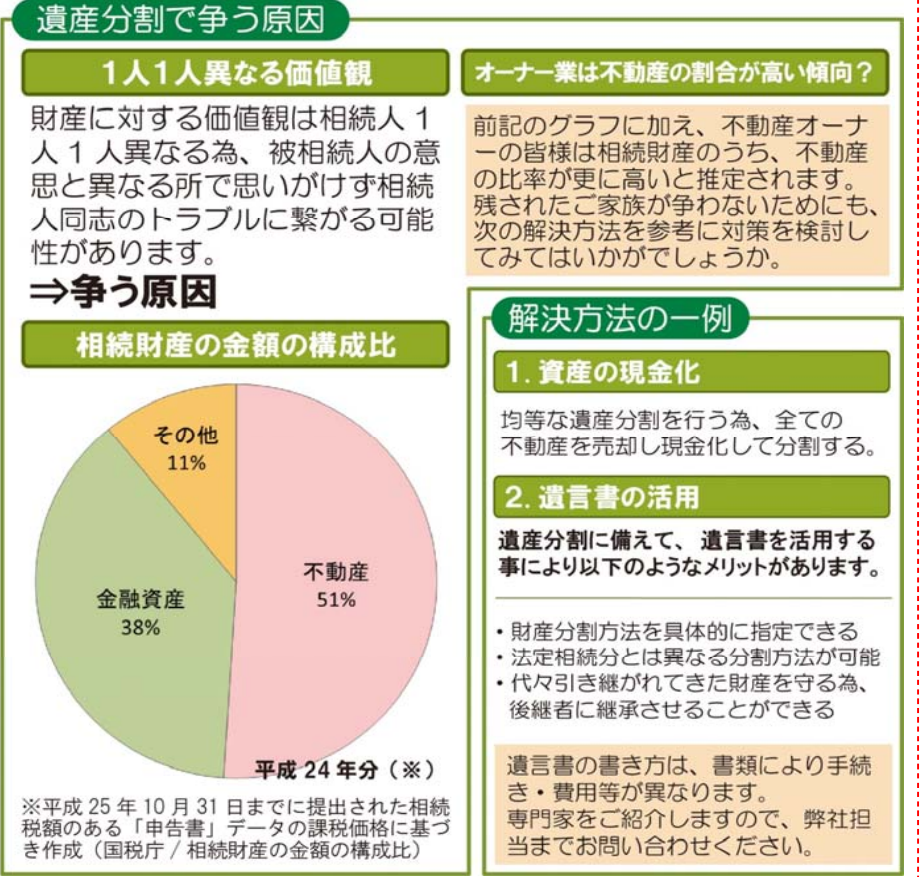


※昨年(平成26年)8月に日本の大手企業調査会社の(株)東京商工リサーチ企業実績(利益)ランキングが発表されました。その中で福島県の不動産業上位50社(平成25年1月~12月期決算の企業)が発表され、何と当社が見事第3位に掲載されました。

### ■相続を争わない為に・・・



お世話になっております。PM事業部の菅原です。1月17日に開催した第60回貸付住宅セミナーでは、沢山の皆様にご来場をいただきまして、誠にありがとうございました。セミナーでも少し触れましたが、やはり今は相続税額の再算出や節税方法に注目が集まっています。今回は相続資産の分割方法について問題点をご紹介しますし、解決方法を検討してみます。



相続で争う原因になりやすい資産は不動産だと思います。遺産を受け取る相続人の立場から考えると、分割方法は節税方法以上に重要であり難しい問題であるとも考えられます。ご自身が満足し相続人が争わない相続資産の継承を行う為に、専門家と一緒に具体的な分割方法を検討しましょう。

**【進行状況】県借上げ再契約手続き**

お世話になっております。株式会社いわき土地建物の酒井浩康です。現在当社では、みなし仮設住宅(福島県借上げ住宅)における平成27年4月1日からの契約延長(再契約)手続きが進行中です。



件数が多い為、大変な混雑が予想されます。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。